

# 上士幌町環境基本計画

## <概要版>

～豊かな自然と環境を生かした北の元気まち～



平成 18 年 12 月

上 士 幌 町

## はじめに

わたしたちのまち上士幌町は、日本一広いナイタイ高原牧場や農村景観、ニペソツ山をはじめとするひがし大雪の山並み、三股盆地の樹海、北海道遺産の旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群に加え、食糧生産基地として全国に誇る自然資源に恵まれています。

わたしたちは、このかけがいのない美しい郷土を守り育て、将来の世代に引き継いでいくため、平成 16 年 12 月に「上士幌町環境基本条例」を制定しました。町民一人ひとりがこの条例を認識し、その理念に基づいて環境保全に取り組んでいくことが必要です。

今日の環境問題は、生活環境、そして大きくは、地球環境と、幅広く奥行き深いものであります。従って、「環境基本条例」の理念が直ちに実行に移されて、その目標に到達するという事は簡単なことではありません。

しかしながら、平成 17 年 2 月、二酸化炭素の具体的な削減計画を示した「京都議定書」が発効となり、世界各国でCO<sub>2</sub>排出量削減に向けた取り組みが進められ、目標達成に向けた第一歩が踏み出されています。

これまで経済性や利便性を追及してきた一方で、様々な弊害や環境への負荷が顕著になってきています。本町においても、農林業、建設業、商業、観光業などの産業や経済は環境と不可分の事業が展開されてきています。生活環境も含めて、「環境に対してわたしたちが今できること」、「人間に優しい環境をどう創るか」ということを追求することによって本当の豊かさや住民の幸せに繋がっていくものと確信しています。

このようなことから、上士幌町では、ここに「上士幌町環境基本計画」を策定しました。この計画を道しるべとして、『豊かな自然と環境を生かした北の元気まち』を目指して、環境の保全と創造について積極的な取り組みと連携を図り、持続的発展が可能な循環型社会を構築するため、まず第一歩を踏み出すことが望まれます。

この計画策定にあたり、数多くのご意見をお寄せいただいた町民のみなさんと熱心にご協議をいただいた上士幌町環境住民会議のみなさま方に心からお礼を申し上げます。

平成 18 年 12 月

上士幌町長 竹 中 貢

# 上士幌町環境基本計画の構成

## 上士幌町環境基本計画

### 第1章 基本編

- 第1節 基本的事項
- 第2節 目指す環境像と計画の構成
- 第3節 推進体制と進行管理

計画をつくった背景、計画の期間、目的、目指す環境像や推進体制など本計画の基本的な事項が記載されています。

### 第2章 現況編

- 第1節 自然環境
- 第2節 生活環境
- 第3節 景観と資源
- 第4節 地球環境
- 第5節 環境意識

上士幌町の地理的条件、風土、人口、産業、資源や地球環境についてデータを織り交ぜて紹介しています。また、平成17年に実施した環境アンケートの結果も記載しました。

### 第3章 課題編

- 第1節 課題提案の背景
- 第2節 提案書の概要

『上士幌町環境住民会議』からの提案を本町の課題として捉え、その提案内容の概要が記載されています。

### 第4章 目標編

- 第1節 基本目標と施策目標
- 第2節 地区別目標

本計画の「基本目標」「施策目標」「地区別目標」の概要を図式化して記載しています。

### 第5章 指針編

- 第1節 自然環境
- 第2節 生活環境
- 第3節 居住環境・景観
- 第4節 地球環境
- 第5節 環境学習・教育と情報発信

第4章目標編で示した「基本目標」と「施策目標」の具体的な取り組みや施策の内容が記載されています。

### 第6章 地区別指針編

- 第1節 市街地区
- 第2節 農村地区
- 第3節 糠平～三股地区

第4章目標編で示した「地区別目標」の具体的な取り組みや施策の内容が記載されています。

### 資料編

- 環境基本計画策定に係る関連資料
- 環境基準
- 上士幌町の動植物
- 手法例
- 用語解説

本計画の策定経過や環境住民会議の活動経過、各種環境基準、本町のレッドリスト、ブルーリスト、用語解説が記載されています。また、手法例として「コンポストを活用した堆肥・腐葉土づくり」などを紹介しています。

## 上士幌町環境基本計画とは・・・

### ●上士幌町環境基本計画とは・・・

「上士幌町環境基本計画」は、上士幌の豊かな自然と恵まれた環境を全ての町民が享受し、将来の世代に引き継いでいくため、目指す環境像を定めて、その実現のための基本目標や地区別目標、施策の方針等を明らかにしたものです。

### ●計画の持続性・・・

現在わたしたちが直面している環境問題は複雑・多様であり、本計画に定めた目標を達成することは簡単なことではありません。従って、町民一人ひとりが環境保全の意識を持ち続け、長期的に取り組む必要があります。そして、本計画に盛り込まれた理念や目標を将来の世代に引き継いでいく必要があります。

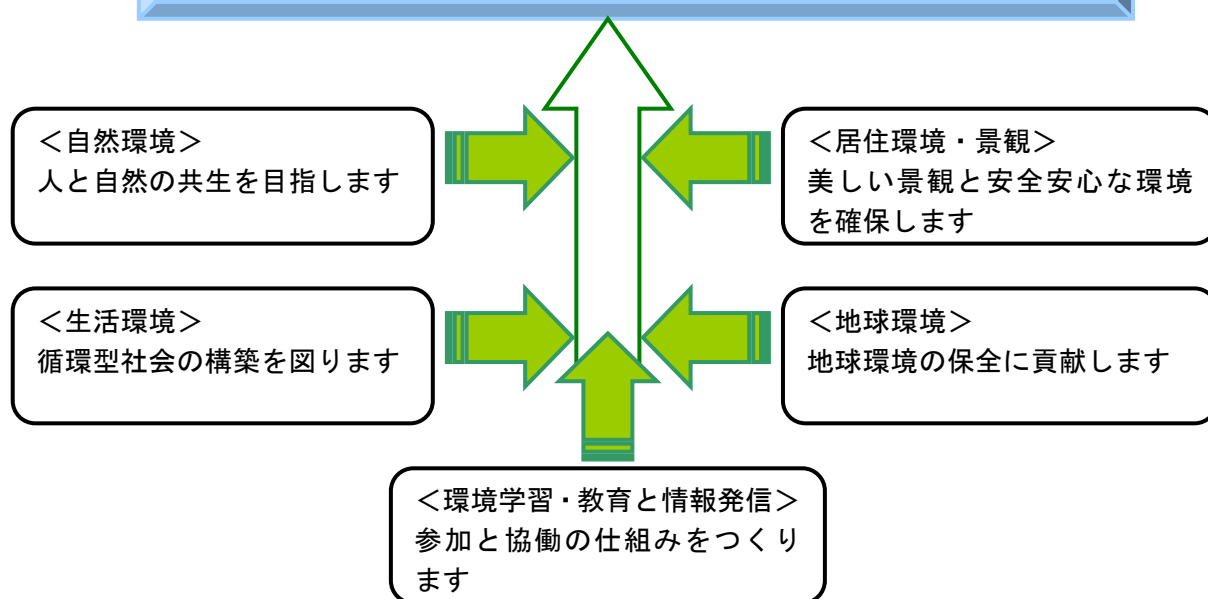
### ●参加と協働による推進・・・

また、目標の実現にあたっては、行政だけではなく町民、事業者、民間団体すべての主体が環境の保全と創造、環境への負荷の低減に関する積極的な取り組みと連携を図る必要があります。

さらに、高齢化の進行や国・地方財政が逼迫した状況にある中、環境保全に対する人的・資金的な導入余力の低下が予想されることから、予防的観点に立って長期的に行動する必要があります。

## 上士幌町が目指す環境像

### 豊かな自然と環境を生かした北の元気まち



# 環 境 意 識

町民、事業者、団体、旅行者を対象に実施した環境アンケート（平成17年度）によると、後世に残したいものとして、『きれいな水や澄んだ空気』『山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物』『畑やナイタイ高原牧場などの酪農風景の広がる農村景観』『熱気球のイメージに統一された街並み景観』『糠平温泉、幌加温泉などの温泉』が上位に挙げられ、上士幌の自然や資源、文化や風土を大切に感じている町民が多いと考えられます。

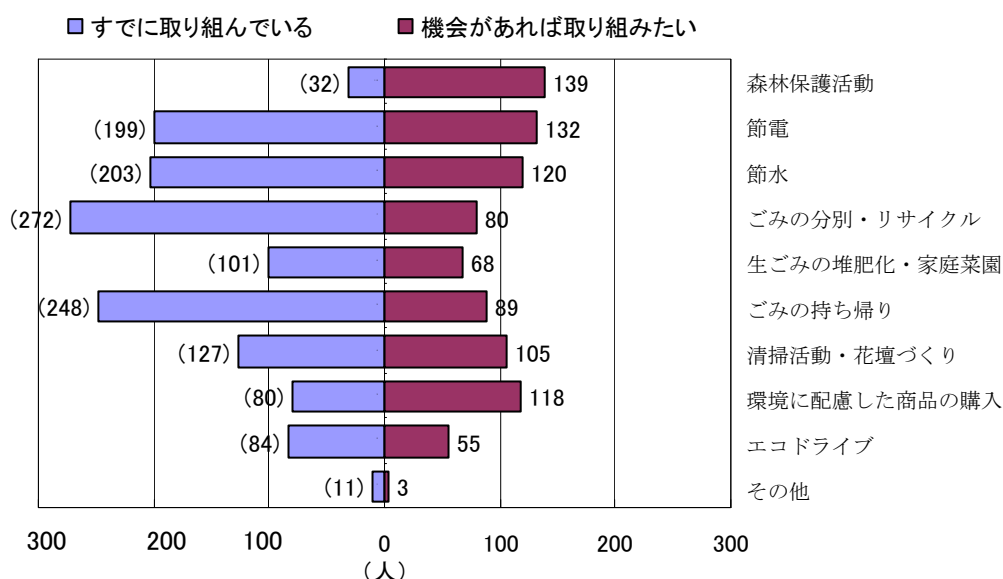
また、環境問題に対して関心のある町民が多く、すでに多くの環境保全への取り組みがなされています。特にごみ問題に対する意識は高く、取り組みも進んでいるようです。今後取り組みたい活動として「森林保護活動」が挙げられています。「節電」「節水」「生ごみの堆肥化」などは今後の課題であると考えられます。

後世に残したいもの（上位3位）複数回答

区 分	1 位		2 位		3 位	
町民	きれいな水や澄んだ空気	69.6%	畑やナイタイ高原牧場などの酪農風景の広がる農村景観	65.7%	山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物	64.3%
小学生	山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物	82.9%	熱気球のイメージに統一された街並み景観	80.3%	畑やナイタイ高原牧場などの酪農風景の広がる農村景観	77.6%
中学生	きれいな水や澄んだ空気	76.9%	糠平温泉、幌加温泉、亀の子温泉などの温泉街	65.7%	山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物	64.8%
高校生	山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物	67.0%	きれいな水や澄んだ空気	64.8%	畑やナイタイ高原牧場などの酪農風景の広がる農村景観	57.1%
団体	山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物	66.7%	きれいな水や澄んだ空気	66.7%	畑やナイタイ高原牧場などの酪農風景の広がる農村景観	44.4%
事業所	きれいな水や澄んだ空気	77.3%	山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物	63.6%	畑やナイタイ高原牧場などの酪農風景の広がる農村景観	59.1%
旅行者※1	ひがし大雪山の山々や糠平湖を背景とする自然景観	66.8%	山、川、湖などの豊かな自然やそこに生息する動植物	55.2%	きれいな水や澄んだ空気	50.0%

※1 旅行者への問いは、「上士幌町の好きなところ、場所」。

取り組みの内容（町民、小中学生、高校生、団体の合計）

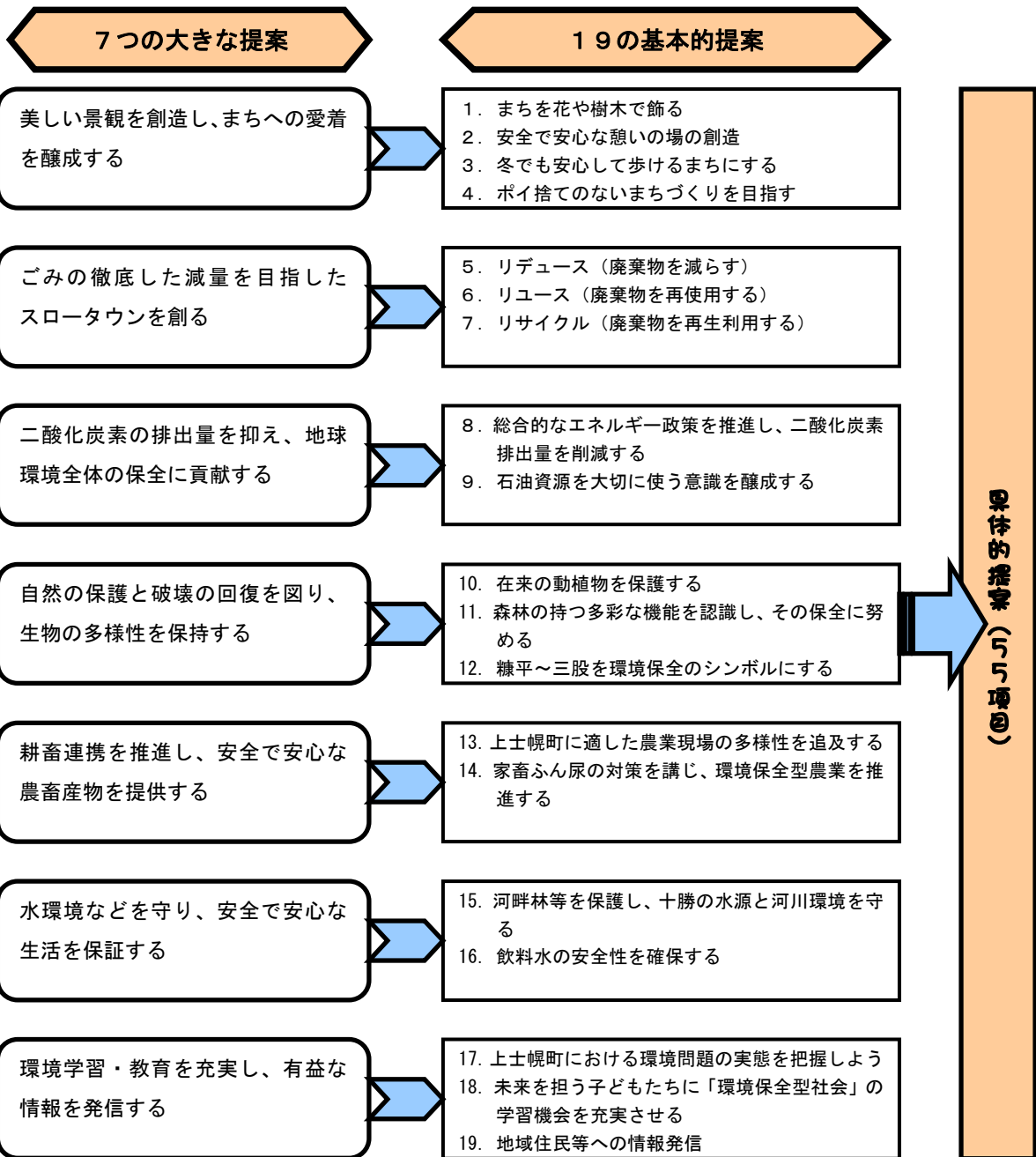


# かみしほろの自然と環境を守る提案

平成 17 年 12 月 10 日、「かみしほろの自然と環境を考える会（座長；倉持勝久帯広畜産大学助教授）」から町長に『提案書』が手渡されました。この提案書は、上士幌町の自然と環境に関する現状と課題を町民の目線で議論し整理されたものです。

町は、この提案内容を最も身近な現状と課題として捉え、今後の環境保全の施策や取り組みに活かしていきます。

## 提案書 ～かみしほろの自然と環境を守るために～



# 基本目標の方針

## 豊かな自然と環境を生かした北の元気まち

基本目標 1  
＜自然環境＞  
人と自然の共生を目指します

わたしたちには、生物の多様性を保全し、保護と利用のバランスを図りながら自然と共存することが求められています。また、上士幌町は十勝川水系音更川の水源を有し、十勝のあい流域とその水環境を守るために重要な役割を担っていると考えられます。これらの役割を果たすため、自然環境に十分に配慮した取組みに努め、かみしほろの豊かな自然を将来に引き継いでいきます。

基本目標 2  
＜生活環境＞  
循環型社会の構築を図ります

わたしたちは、水、エネルギー資源、食糧生産、日用品の製造などあらゆる資源を自然界に依存しています。一方で、これまで「快適さ」や「利便性」を追及するあまり多くの廃棄物を自然界に排出してきました。今後、持続的な生活をしていくために、「3Rの実践」や「環境保全型農業の推進」など循環型社会の構築を進めます。

基本目標 3  
＜居住環境・景観＞  
美しい景観と安全安心な環境を確保します

良好で快適な環境の創造とは、町民が相互に安全・安心を共有し、美しい景観を享受し、愛着を持てるまちをつくることです。そのために、花壇づくりや植樹などを支援し、公園・緑地などの憩いの場を創出します。また、飲用水の安全性を確保するとともに防犯対策として街路灯などの適切な運用を進めます。

基本目標 4  
＜地球環境＞  
地球環境の保全に貢献します

地球温暖化・オゾン層破壊・海洋汚染・酸性雨の拡大・熱帯雨林の減少・砂漠化・生物多様性の減少など、地球規模の環境問題が深刻化しています。地球環境に配慮した行動は、地球規模で考え、地域から取り組むことが大切です。わたしたちの生活が地球環境に大きく関わっていることを認識し、他地域と連携・協力を図りながら、地球環境の保全に取り組めます。

基本目標 5  
＜環境学習・教育と情報発信＞  
参加と協働の仕組みをつくり  
ます

環境保全に対する具体的行動を実践するには、上士幌町に適したルールづくりとモラルを養っていく必要があります。本町の歴史を再確認し、環境問題の実態を把握できるよう学習機会を充実していきます。また、町全体で参加できる仕組みづくりを検討し、環境保全の取組みに対して支援していきます。

# 施策目標と重点施策（自然環境）

## 基本目標1 『人と自然の共生を目指します』

施策目標1	<b>多様な動植物を保護する</b> <b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 希少な生物種や地域固有の生物種を保護する ●保護意識の醸成に努めます ●過度の捕獲・採取に対して規制や意識啓発に努めます (2) 大雪山国立公園や鳥獣保護区等における動植物の生息環境を保全する ●国や北海道と連携し監視体制の整備に協力します ●密猟や高山植物の盗掘に対する取締りに協力します ●博物館機能の充実をはかります (3) 移入種（外来種）等による生態系への攪乱を回避する ●移入種（外来種）の侵入を予防し、地域へ定着しないよう努めます ●生態系を攪乱するような化学物質等を環境へ漏洩しないよう適性に管理します
	<b>河川や地下水などの水環境を保全する</b> <b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 人の生活基盤としての河川を保全する ●生活用水・農業用水・湧水・地下水などの水環境の健全化に努めます ●洪水等による災害発生の防止に努めます ●親水性に富んだ水辺環境の創出に努めます (2) 動植物の生息・生育空間としての河川を保全する ●それぞれの河川に適した生物多様性の維持に努めます ●適正な水質（化学性）、水量（物理性）の確保に努めます (3) 流域全体の生態系を保全するため広域的な取組みを推進する ●十勝固有の文化・風土を育む十勝川水系の河川を守り育てる意識を醸成します
施策目標3	<b>森林の多彩な機能を保全する</b> <b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 森林の多彩な機能を再生し保全する ●水源かん養機能や国土保全機能の低下した森林に対して造林・保育等の適切な育成を図ります ●多様な動植物の生息域の連続性を確保します ●建築材・パルプ材などの木材をはじめ山菜などの森林資源の供給機能を維持します ●森林景観や森林浴等による保健休養機能を充実させます (2) 多様な形態の森林を保全する ●原生的森林の再生と保護を図ります ●耕地防風林や屋敷林の適正な維持管理に努めます ●雑木林・学校林・河畔林などの身近な森林を保護します ●民有林・町有林の適切な管理を推進します (3) 森林資源の適切な活用を図る ●地域材の利用拡大を図り林業生産活動の活性化を促進します ●間伐材の用途拡大を目指します ●森林資源を維持するため病害虫の防除や野生鳥獣の被害対策を講じます ●森林資源を守るため林野火災の予防対策を推進します
	<b>土壌を保全する</b> <b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 土壌の循環的・持続的利用を図る ●人的・自然的要因による山岳地域の荒廃対策を講じます ●森林土壌を保全するため未立木地の適正な植栽に努めます ●農薬や化学肥料の適正な使用に努めます ●家畜ふん尿の利用・緑肥の導入・輪作の徹底などによる土づくりを推進します ●街路樹・花壇・菜園などから発生する残渣物の循環的利用を推進します ●公園・緑地等を協働の理念に基づき適正に維持管理します (2) 未利用地の土壌を保全する ●市街地における未利用地の有効活用を図ります ●農村地域における耕作放棄地は流動化の促進を図ります



## 施策目標と重点施策（生活環境）

### 基本目標2 『循環型社会の構築を図ります』

施策目標 1	ごみを減らし、ごみを資源として再利用する
	<p><b>&lt;重点施策&gt;</b></p> <p>(1) ごみの減量化を進める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●計画的な購入や大切に使う意識を醸成し、ごみ排出量の減量化に努めます</li> <li>●過剰包装を抑制し、簡易包装を促進します</li> <li>●ごみ処理有料化・分別収集の徹底によりごみ処理量の減量化を促進します</li> </ul> <p>(2) ごみの分別収集を進める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「容器包装リサイクル法」「家電リサイクル法」等に基づき分別収集を推進します</li> <li>●一般家庭ごみ、事業系ごみの許可業者による効率的な収集体制の充実を図ります</li> <li>●情勢の変化により分別の細分化や処理方法の変化などが生じた場合は早急に対応します</li> </ul> <p>(3) ごみのリサイクルを進める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●資源集団回収奨励金制度などにより資源回収を促進します</li> <li>●生ごみの堆肥化を促進します</li> <li>●役場や公共施設において再生品の使用を進めます</li> <li>●フリーマーケットなどの不要品を交換できるシステムを検討します</li> </ul> <p>(4) 廃棄物の適正処理を促進する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●一般廃棄物の適正な処理に努め、町で処理できない有害ごみを適正に処理します</li> <li>●国や北海道と連携して産業廃棄物の適正な処理を促進します</li> <li>●農業用廃プラスチックの適正処理やリサイクルを推進します</li> <li>●ポイ捨て等の不法投棄に対する指導と意識啓発を行います</li> </ul>
施策目標 2	耕畜連携で安全で安心な作物をつくる
	<p><b>&lt;重点施策&gt;</b></p> <p>(1) 農業生産の基盤を整備する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の環境に配慮した明・暗渠、耕地防風林の整備を行います</li> <li>●交換分合などによる分散農地集団化を進めます</li> </ul> <p>(2) 家畜ふん尿の有効利用を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●家畜ふん尿の堆肥化を研究・促進します</li> <li>●麦稈などの農作物残渣と堆肥の交換による循環的利用を促進します</li> </ul> <p>(3) 環境保全型農業を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●クリーン農業の啓発と推進体制を整備します</li> <li>●減農薬・減化学肥料栽培の実践と普及を図ります</li> <li>●環境に配慮した農業資材の活用を促進します</li> </ul>



❁ 北十勝2町環境衛生処理組合



❁ 農村風景（馬鈴薯畑）

## 施策目標と重点施策（居住環境・景観）

### 基本目標3 『美しい景観と安全安心な環境を確保します』

<b>施策目標</b> 1	<b>美しい景観をつくる</b> <b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 美しいまちをつくる ●景観に対する意識の高揚を図り美化活動を推進します ●『公園マスタープラン』に基づいた公園づくりを推進します ●街路樹の植栽や花壇づくりを推進します ●建築物、標識、街路灯のデザインの統一化を図り個性溢れる街並み整備に努めます ●老朽廃屋などの撤去指導に努めます (2) 地域に適した居住環境を整備する ●市街中心部へのアクセス道路の整備を推進します ●町民憩いの場としての「町民の森」づくりを検討します ●大雪山国立公園の温泉地にふさわしい「森の温泉街づくり」を推進します (3) 上土幌らしい農村環境を保全する ●農村地域の基盤整備により自然と調和した農村景観の保全・形成に努めます ●放置廃屋、廃車、廃農機具庫等の整備・撤去を呼びかけます ●『上土幌町農村環境計画』に基づいた環境保全対策を講じます
	<b>安全・安心な生活を確保する</b> <b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 居住空間の安全性を確保する ●防犯機能を重視した街路灯を適正に設置・運用します ●町道の速やかな除排雪に努め、住宅地周辺の除排雪の相互扶助を醸成します ●大気汚染の原因となる物質の排出抑制に努めます ●騒音、振動、悪臭などの対策を図ります (2) 水資源の安全性を確保する ●水道施設の適切な維持管理に努めます ●水道水の水質の安全性を図ります ●下水道・合併浄化槽の普及率の向上に努めます ●下水汚泥の利用を促進します ●し尿の適正処理に努めます



❁ タウシュベツ川橋梁

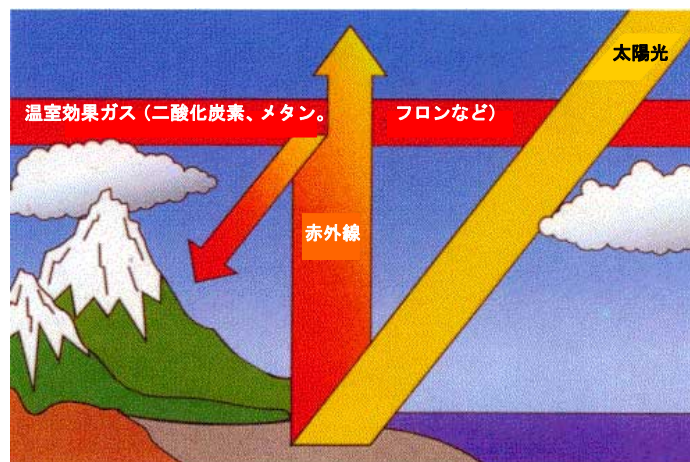
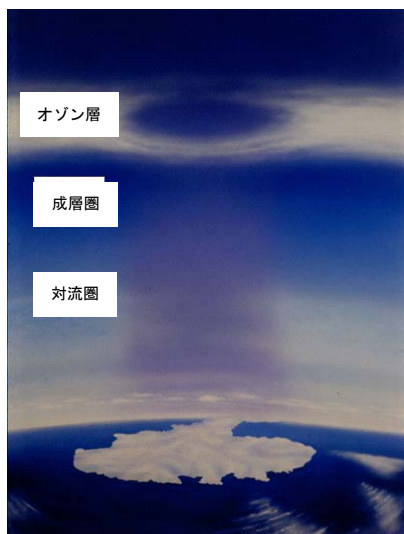


❁ ナイタイ高原牧場と熱気球

## 施策目標と重点施策（地球環境）

### 基本目標4 『地球環境の保全に貢献します』

施策目標 1	地球温暖化防止に貢献する
	<p>&lt;重点施策&gt;</p> <p>(1) 限りある資源を大切に使う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネルギーを推進し、環境にやさしい生活様式の普及・啓発を行います</li> <li>●太陽光・太陽熱・風・雪氷などの自然エネルギーの活用について検討します</li> <li>●家畜ふん尿等を利用したバイオマスエネルギーの活用について検討します</li> </ul> <p>(2) 未利用資源を活用する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●広大な土地や自然環境、地元資源を地場産業に活かします</li> <li>●未利用資源（温泉）の多目的利用の調査研究を行います</li> </ul> <p>(3) 温室効果ガスの排出量を削減する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●二酸化炭素の貯蔵・吸収源としての森林を維持・整備します</li> <li>●役場や公共施設において温室効果ガス排出量の削減に向けた率先行動を進めます</li> <li>●温室効果ガス排出量削減に対する町民意識の醸成を図ります</li> </ul>
施策目標 2	オゾン層破壊と酸性雨の防止に貢献する
	<p>&lt;重点施策&gt;</p> <p>(1) 原因物質の排出の抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オゾン層破壊物質や酸性雨の原因物質の排出の抑制に努めます</li> </ul> <p>(2) 環境調査を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●定期的に河川の水質、雨水、大気の調査を行い状況を把握します</li> </ul>
施策目標 3	広域的な取り組みを推進する
	<p>&lt;重点施策&gt;</p> <p>(1) 広域的に情報を交換する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●国・北海道・他地域と連携します</li> <li>●環境保全のモラルの醸成と法令等の遵守に努めます</li> </ul>



🌸 温室効果の仕組み

## 施策目標と重点施策（環境教育・学習と情報発信）

### 基本目標5 『参加と協働の仕組みをつくります』

施策目標 1	地域に適した環境保全の手法を検討する
	<p>&lt;重点施策&gt;</p> <p>(1) 歴史を学び環境問題の実態を探る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本町の開拓の歴史や発展の歴史を学ぶ場を整備し、先人の偉功を将来の世代に伝えます</li> <li>●三股永久凍土、丸山噴泉塔などの天然記念物や旧国鉄土幌線アーチ橋梁群などの北海道遺産、並びに埋蔵文化財等の適正な保護に努め、歴史を学ぶ教材として活用します</li> <li>●小・中学校における自然環境教育を推進します</li> <li>●環境に関する情報の共有化を図ります</li> </ul> <p>(2) 上土幌町に適した環境保全の手法を検討する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境保全の手法を考える場を設けます</li> <li>●町全体で取り組めるよう意識の醸成を図ります</li> </ul>

施策目標 2	食育をとおして人と自然との共生を学ぶ
	<p>&lt;重点施策&gt;</p> <p>(1) 「身土不二」を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食と農を学び、地域の食材を大切にします</li> <li>●身体の健康と水・大気との因果関係を学び、自然環境の保全行動につなげます</li> </ul> <p>(2) 地産地消を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食育と地域の農畜産物の地産地消を推進します</li> </ul>

施策目標 3	参加意識を醸成し情報を発信する
	<p>&lt;重点施策&gt;</p> <p>(1) 生活様式（ライフスタイル）を見直す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業活動や日常生活において環境リスクを回避する取り組みを進めます</li> <li>●日常生活において環境保全の取り組みをできることから始めます</li> </ul> <p>(2) 協働により交流の場を確保する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境に関して自由に意見交換のできるコミュニティを創造します</li> <li>●公園・自然遊歩道・登山道等の整備、管理に努め自然体験の場を提供します</li> <li>●エコミュージアム構想を展望した糠平・十勝三股の集団施設地区の整備を積極的に推進します</li> </ul> <p>(3) 情報の収集と情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●国や北海道などの環境に関する情報を収集し発信します</li> <li>●地域や町民の取り組みについての情報を収集し発信します</li> <li>●環境に関する総合的な情報を収集し発信します</li> </ul> <p>(4) 環境保全活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●町民の環境保全活動を支援し、自主的・積極的な参加を促進します</li> </ul>



❁ 環境住民会議の協議のようす



❁ 環境シンポジウム（H17. 12月10日）

## 地区別目標と重点施策（市街地区）

### 市街地区 『美しい街並みをつくります』

行動目標 1	美化活動に取組み、ポイ捨て防止を呼びかけます
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 美化活動を推進する ●清掃活動や花づくりなど、身の回りの環境美化に努めます ●町内会や商店街などの団体等が行う清掃活動に積極的に参加します ●行政の行う美化活動に積極的に協力します (2) ポイ捨て防止の意識を醸成する ●ごみの分け方、出し方のルールを守ります ●旅行者に対してポイ捨て防止を呼びかけます
行動目標 2	生ごみ、枯れ葉、花壇・菜園の残渣物の循環的利用を図ります
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 街路樹の植栽や花壇づくりを推進する ●花づくりや菜園づくりに取組みます ●街路樹の植栽や花壇づくりに協力します (2) 生ごみや枯れ葉などの処理を研究する ●コンポストなどを活用した堆肥、腐葉土づくりを研究します ●堆肥、腐葉土を花壇、菜園、街路樹などに活用します
行動目標 3	市街地の取組みを農村地区や糠平～三股地区に広げます
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 農村地区や糠平～三股地区と連携した環境美化の取組みを進める ●情報交流を図り、町全体で環境美化の取組みを進めます ●旅行者などに対して環境美化の意識を啓発します



🌀 アダプトプログラムによる清掃活動



🌀 商店街の花壇整備

## 地区別目標と重点施策（農村地区）

### 農村地区 『家畜ふん尿の堆肥化を進め有効活用を図ります』

行動目標 1	良質堆肥の調整と活用を推進します
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 良質の堆肥をつくる ●ふん尿の適正な水分調整と適切な管理により、良質の堆肥をつくります ●液状スラリーのバイオマス利用を検討します (2) 低コスト、低労力の堆肥化技術を検討する ●副資材などの低コスト化を図ります ●堆肥化作業の労力軽減を図ります
行動目標 2	安全で安心な農作物を提供します
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 堆肥を適切に還元する ●作物や地力に配慮した施用量を守ります ●堆肥施用による減肥栽培に努めます (2) 安全で安心な農作物を提供する ●農薬、化学肥料の適正な使用に努めます ●地場農産物の地元消費を推進します ●地場農産物のPRにより他地域での消費拡大を推進します
行動目標 3	市街地区や糠平～三股地区などと連携して良質堆肥の消費を拡大します
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 良質堆肥の広域的活用方法を検討する ●市街地区、糠平～三股地区での活用を検討します ●堆肥の不足する地域と連携し、良質堆肥の消費拡大を検討します



🌸 ナイタイ高原牧場



🌸 上士幌町の農産物

## 地区別目標と重点施策（糠平～三股地区）

### 糠平～三股地区 『森林の多彩な機能を再生し保全します』

行動目標 1	植樹・保育活動を推進します
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 原生的森林を再生し保護する ●大雪山国立公園における森林の再生、保護に協力します ●人的・自然的要因による山岳地域の荒廃対策に協力します (2) 糠平温泉街の植樹を推進する ●適切な樹種の植栽に努めます ●自然と調和した「森の温泉街づくり」を目指します
行動目標 2	森林環境教育や健康づくり等による森林の利用を促進します
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 森林を活用した環境教育や体験学習を推進する ●各学校における森林環境教育を進めます ●旅行者等に対して自然体験の場を提供します (2) 森林を活用した健康増進を図る ●町民や旅行者等に保養の場を提供します
行動目標 3	糠平～三股地区の取組みを市街地区や農村地区に広げます
	<b>&lt;重点施策&gt;</b> (1) 市街地区や農村地区などと連携した植樹・保育活動を進める ●情報交流を図り、植樹・保育意識の醸成を図ります ●各地域に適した植樹・保育の手法を検討します

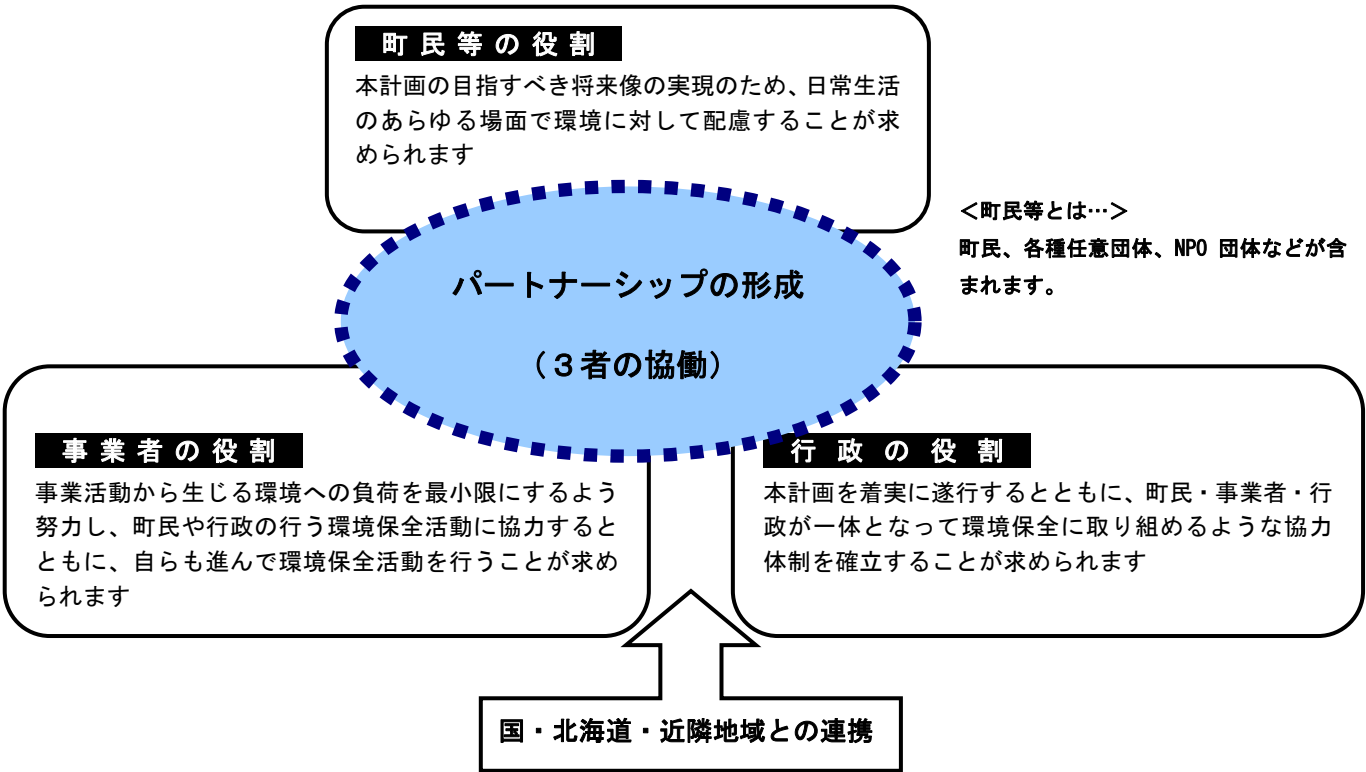


🌸 糠平温泉街と糠平湖

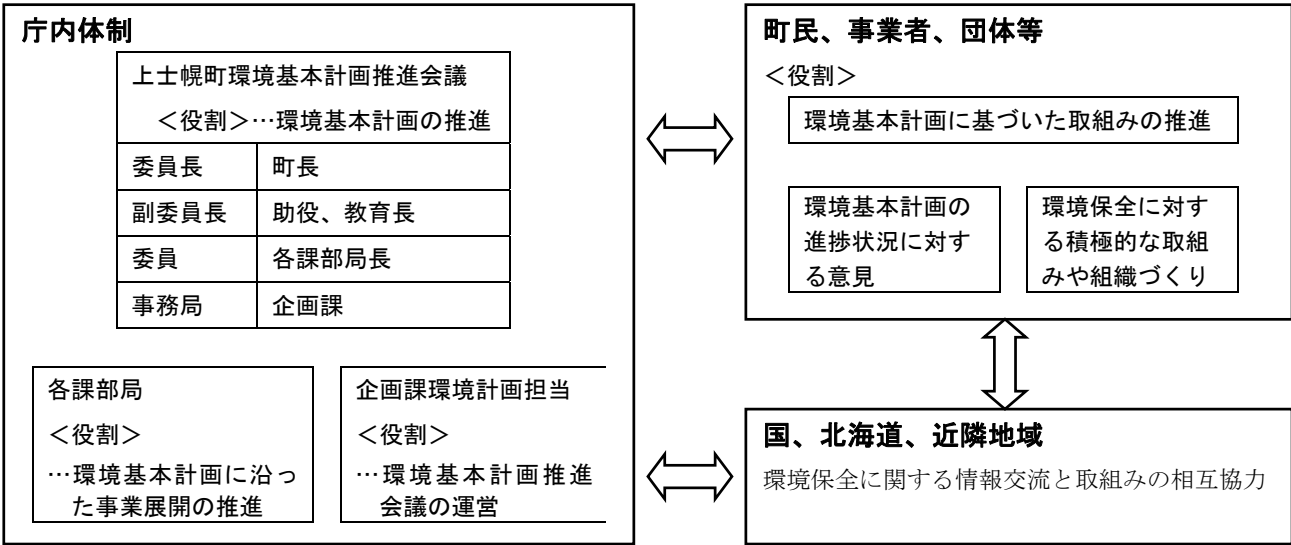


🌸 三国峠から望む西クマネシリ岳（オッパイ山）

# 各主体の役割



# 上士幌町環境基本計画の推進体制



**上士幌町環境基本計画 <概要版>**  
 平成 18 年 12 月 上士幌町企画課  
 〒080-1408 上士幌町字上士幌東 3 線 238 番地  
 TEL (01564) 2-2111